

恵 山

1 概況

上空からの観測では、従来から知られている弱い噴気が爆裂火口で認められました。特に異常はありませんでした。

2 上空からの観測結果

恵山溶岩ドームには西側に開いた爆裂火口があり、噴気活動が続いています。北東側にも小爆裂火口が見られるほか、火口原北東端に位置する 390m 高地には南西斜面と北～東側斜面に噴気地帯があります。1998 年（平成 10 年）に札幌管区気象台が実施した機動観測によると、溶岩ドーム西側に位置する爆裂火口では、活発な噴気活動と 200 前後の噴気温度が認められています。

5 月 7 日と 24 日に北海道開発局の協力により実施した上空からの観測では、溶岩ドーム西側の爆裂火口内で弱い噴気が認められました。



西側上空から見た爆裂火口



西側上空から見た Y 火口の噴気